

(様式 1)

## 令和 4 年度 学力向上を図るための全体計画

学校名	墨田区立第三寺島小学校
校長名	福井 みどり

### 1 本校の学力に関する状況

#### (1) 墨田区学習状況調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・国語科では、教科全体として全学年が、全国正答率を上回った。</li><li>・算数科の知識・技能において、2, 3, 4, 6 年の正答率が全国平均より上回った。また、6 年生においては、全ての観点で墨田区正答率、全国正答率共に上回ることができた。</li><li>・社会科においては、5 年生の知識・理解が全国正答率、墨田区正答率を上回った。</li><li>・4 年生の理科では、全ての観点において全国平均の正答率を上回った。主体的に取り組む態度については、墨田区正答率も上回った。5 年生についても思考・判断・表現の領域で全国を上回った。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国語科の 4 年生の知識・理解、5 年生の知識・理解と主体的に取り組む態度については、全国正答率を下回った。</li><li>・算数科の 5 年生については、全ての項目で全国正答率、墨田区正答率共に、下回った。</li><li>・社会科においては、4 年生の全領域で全国正答率、墨田区正答率を下回った。また、5, 6 年生についても全国正答率、墨田区正答率を下回る領域が多い。昨年度と比べてみても、各学年ではほとんどの領域がポイントを下げている。</li><li>・5, 6 年の理科では、5 年の思考・判断・表現の領域を除き、他の全ての領域で全国正答率も、墨田区正答率も下回った。</li></ul>

#### (2) 意識調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・「先生のささえ」の値が全体からみて高く、学年が上がるにつれて「友達からのささえ」の値も高い。</li><li>・「学級環境」の値が全国値より高い。特に、「学級の規範意識」が高く、学級の絆を感じている児童が多い。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・2 年, 3 年において「自己意識」の値が全国平均並みか、それ以下である。</li><li>・3, 4, 5 年の「学習習慣」の値が低い。</li><li>・全体的に「規範意識」の値が低い。</li></ul>

#### (3) 墨田区学習状況調査や意識調査以外から明らかになっている学習に関する状況

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・宿題に毎日取り組んでいる児童が多い。</li><li>・ICT 機器の活用技術が向上している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭学習の取り組みは良くなっているが、内容の定着は図れていない。</li><li>・生活リズムが乱れている児童が多い。</li></ul>

## 2 本年度の学力向上に関する主な取組

### (1) DE層への児童への取り組みの強化

- 学力調査の分析
  - ・理解度の低い領域の分析と改善
  - ・意識調査からわかる学力との因果関係の分析と改善（特に社会科、理科）
- 放課後補習教室他の充実
  - ・少人数体制での補習をし、個に応じた指導を充実する。
  - ・理解の定着につなげる支援（わかる→できる→楽しい！ 新たな疑問へ繋がる楽しさを。）
- 授業における個別支援の充実
  - ・導入時や終末でのふり返しシートの活用（言葉の理解と定着）
  - ・個別支援の工夫（ヒントカードの活用、学習シートの工夫、ICTの活用等）

### (2) 主体的に学習に取り組む態度を高めるための取り組み

- 問題解決型学習の充実
  - ・カリキュラムマネジメントの視点にたった単元作成
  - ・アクティブラーニングの視点での授業改善
- 「わかる・できる・楽しい」への授業改善
  - ・本物から学ぶ学習の充実
  - ・実感を伴う理解のための手立ての工夫
- 自主学习への意欲を高める
  - ・家庭学習内容の工夫（自ら課題を設定し追究する取組等）
  - ・家庭との連携（家庭学習パワーアップ週間、保護による称賛）

### (3) 本校の課題である学習の取り組み

- 国語科教育の充実
  - ・読書活動の充実（読書タイム、図書館利用の推進、読み聞かせ活動）
  - ・年間を通した俳句活動
  - ・校長による暗唱の推進（枕草子等）
  - ・よむYOMUワークシートの活用（連続型テキストと、非連続型テキストを読み解く力をつける）
- 理科教育の充実
  - ・実験、観察の充実
  - ・学習の流れの徹底（課題の設定→予想→実験・観察→考察→ふり返し）
  - ・導入時または終末にふり返しシートを活用することで、語句の習得と、理解の深まりと定着。
- 社会科教育の充実
  - ・よむYOMUワークシートの活用（連続型テキストと、非連続型テキストを読み解く力をつける）
  - ・導入時または終末にふり返しシートを活用することで、語句の習得と、理解の深まりと定着。

## 3 「令和5年度 墨田区学習状況調査」における目標

### (1) 目標

- ・「学習習慣」「学習意欲」の値を全国平均以上にする
- ・社会、理科を全国平均正答率以上にする。
- ・同一集団において、前年度の正答率より5%の上昇を目指す。